

刑法犯認知件数

柏市ワースト1

県内

警察、2署体制実現を

県議会若手のホープとして期待を集めている中沢裕隆県議(柏市選出、1期)は、6月県議会で一般質問を行い、様々な課題について県や県警察の担当者に見え、現状や今後の方針を聞き取りました。壇上で中沢県議は、犯罪発生件数が多い柏市を安心・安全なまちにするために、2警察署体制の実現を質問しました。また、最近、水質悪化傾向が見られる手賀沼の浄化について、時間を割いて県担当者に質問しました。



登壇し、一般質問を行う中沢裕隆県議

6月県議会一般質問

柏市特集

中沢議員 先に発生した柏駅周辺での殺人事件を機に、改めて地域の安心・安全を求める声が高まっている。先日、県において平成25年の刑法犯認知件数が公表されたが、柏警察署管内では5220件発生し、その数は県内39ある警察署の中で最多だった。

また、警察官1人あたりの負担も全警察署の中で1位。過去の質問でも、柏警察署の現状について取り上げたが、当時も刑法犯認知件数が県内1位だった。

そこで、柏市における刑法犯認知件数は県下ワースト1位となっているが、過去何年からワースト1位となっているのか。

警察本部長 柏警察署の刑法犯認知件数につきましては、最多となった平成14年の1万2955件から平成25年は5220件と約半減しておりますが、県下では、

平成16年以降、ワースト1位となっております。

中沢議員 千葉、船橋、松戸、市川市に複数警察署が設置されていることを踏まえ、人口やまちの規模を考慮すると柏市に、もう1署警察署を新設することが望ましいと考えます。

警察本部長 柏市を管轄する柏警察署につきましては、刑法犯認知件数に加え、交通事故件数や110番受理件数も多く、業務多忙な警察署の一つであると認識しております。

県警といったしましては、こうした状況を踏まえ、弾力的な警察官の配置や県本部執行隊等による応援体制を強化するなどして、警察力の強化に努めてまいりたいと考えております。

中沢議員 柏市と同規模の全国の中核市を調べたところ、42ある中核市で、複数の警察署がある市は34市であり、3署体制である。

今後、柏市では庁舎の再編の可能性はある。個人的な意見ではあるが、現在の教育委員会のある旧沼南庁舎の場所を警察施設として利用できるか、十分に可能性のある話であると考えています。

今後、国への働きかけを含め、地域との協力を仰ぎながら柏市における警察力の向上について、地域の安心・安全のために積極的に取り組んでいただきたい。

中沢議員 これまでの知事のトップセールスにおける観光振興の取り組み状況とその成果はどうか。

知事 県では、外国人観光客の誘致や農産品も含めた県産品の輸出促進など県内経済の活性化と、本県の知名度の向上を図るため、官民一体となつて、経済成長の著しい台湾、タイ、マレーシアでトップセールスを

知事トップセールス

教育旅行誘致に成果

展開してまいりました。

特に、訪日外国人観光客の誘致については、国際旅行博への出展や商談会の実施を通じて、現地旅行業者やメディアの招請、海外大学生モニターツアーなどへつなげ、情報発信にも取り組んできたところであります。

また、教育旅行の誘致についても、積極的なプロモーションを行った結果、学

中沢ひろたかプロフィール

略歴

- 昭和45年6月 埼玉県大宮市生まれ 麗澤高校卒 麗澤大学国際経済学部卒 公益財団法人モラル・リサーチ研究所モラル・リサーチ専攻塾卒
- 平成11年8月 柏市議会議員 初当選(3期)
- 平成23年4月 千葉県議会議員 初当選

現職

- 県議会 総合企画水道常任委員会委員長

●千葉県・柏市についてのご意見、ご要望をお聞かせください。

中沢裕隆

政務調査 事務所

〒277-0061 柏市東中新宿3-1-2 アーバン千代田店舗C

TEL.04(7173)4791

降雨時の流入汚濁水が課題



議場の自席で再質問を行う中沢裕隆県議

手賀沼COD値、上昇傾向

中沢議員
かつて豊か
で清らかな水
をたたえてい
た手賀沼は、
戦後の干拓事
業や昭和30
年代以降の
流域での団地
造成など都
市化の波が押
し寄せた結果
一時期、全国
で最も汚れた湖沼として知
られていた。

大きく改善されてきたこと
も周知の事実だ。

その一方で、ここ5、6
年は沼の水質が横ばいから、
わずかに悪化の傾向がみ
られ、地元からは、震災の
影響で北千葉導水路からの
注水量が少なくなったこと
が水質を悪化させているの
ではとの声も聞こえている。

そこで、うかがうが、手賀
沼の水質の状況はどうか。
また、北千葉導水路によ
る浄化用水の注水の状況は
どうか。

その後、県や流域自治体
による下水道の整備、合併
浄化槽の普及や事業場から
の排水規制の強化などの対
策が進められてきた。これ
に加えて、平成12年度から
本格運用を開始した国の北
千葉導水路によって利根
川の水を沼の浄化用水とし
て注水したことで、水質は

環境生活部長 平成24
年度の手賀沼におけるCOD
値は、1リットルあたり
9・6ミリで、最も汚れの
ひどかった昭和54年度と比
べ3分の1程度まで改善さ
れており、平成13年度には
湖沼の水質全国ワースト1
を脱却しました。

一方、平成20年度からの

りません。
中沢議員 手賀沼の水質
浄化対策について、今後どの
ように取り組んでいくのか。

水質の推移
を見てみる
と、COD値
が8・2から
9・6へと僅
かずつです
が、上昇傾
向にありま
す。

また、北
千葉導水路
による浄化
用水の注水
量については、年間
では、年間
約1億2200万立方メー
トルから1億4900万立
方メートルの間で推移して
おり、特に大きな変動はあ

この間、生活排水に係る
汚濁負荷については、一定の
削減が図られてきましたが、
一方で、降雨時に道路や農地
山林などから流出する汚濁
負荷の削減が、大きな課題
となつてきています。

このため、県では、従来の
対策に加えて、今年度から
約1億2200万立方メー
トルから1億4900万立
方メートルの間で推移して
おり、特に大きな変動はあ

東京五輪聖火リレー

県内コース採用 働きかけを要望

中沢議員 東京オリンピ
ック・パラリンピックに向け
て、多くの外国人に本県を
訪れてもらえるよう、どの
ような取り組みを進めてい
くのか。

副知事 2020年の両
大会に向けて、多くの外国
人に訪れていただくために
は、千葉の魅力を世界中の

人びとに知っていただくこ
とに、外国の方々が安心し
て快適に楽しめる環境づく
りを行っていく必要があり
ます。

このため、海外の新聞や
テレビを活用するとともに、
多言語化した観光ウェブサ
イトの充実などにより、千
葉の魅力を広く世界に発信

流出水の詳細な実態調査に
着手することとしています。
今後とも、国や流域市

サイクリングの モデルコースを

中沢議員 県は、手賀沼
周辺地域において、地元市
と連携してモデルコースを
設定するなど、サイクルツ
ーリズムの推進に取り組む
べきと思うがどうか。

商工労働部長 手賀沼周
辺地域では、道の駅しやう
なん等にサイクルステーションが設置されているほか、
「手賀沼公園」など5カ所で、
柏市と我孫子市によるレン
タサイクル事業が実施され
るなど、サイクリングを手

関係団体等と連携しながら
より一層の手賀沼の水質浄
化に取り組んでまいります。

軽に楽しめる、恵まれた環
境にあると考えています。

こうした環境を活かし、
サイクルツーリズムを推進
していくためには、地元市が
地域の美しい景観や文化施
設などを組み込んだモデル
コースの設定に向けて、地域
の機運を盛り上げていくこと
が何よりも重要と考えてお
り、県としては、そうした地
域の主体的な取り組みに対
して、必要な支援を行って
まいりたいと考えています。

してまいります。

また、観光案内板の
多言語表記や公衆無
線LANの整備、外
国語ボランティアガイ
ドの養成を進めるなど、
ハード・ソフト両面で
外国人旅行者を受け
入れる体制の整備を進
めてまいります。

要望

中沢議員 オリン
ピック・パラリンピ
ックには、世界中から多
くの選手や観戦客などが
訪日する。成田空港を有
する本県にとっては、世界
に向けて千葉県をアピール
することで、外国人観光客
を呼び込む大きなチャンス
である。

本県の道徳教育

リーディングケースに

充実を図り、
道徳教育の
質の向上に
努めてまい
ります。

中沢議員 道徳教育につ
いてうかがう。県が作成し
た道徳の映像教材の活用状
況はどうか。

教育長 平成22年度に
作成した高等学校用の「青
春のホイール」については、
昨年度概ね75%の学級にお
いて活用されました。

小・中学校では、学校の
実情に応じ、特定の学年に
おいてのみ、映像教材を活
用する学校が多く、単年度
の調査のみでは活用状況を
把握しづらい点があります
が、平成24年度に作成した
いじめを題材とした映像教
材について、昨年度小学校
全体の平均で41%、中学校
全体の平均で51%の学級に
おいて活用されております。

中沢議員 道徳の授業の
質向上にどのように取り組
んでいくのか。

教育長 道徳の授業の質
の向上のためには、教員の指
導力向上が不可欠であり、
県教育委員会では、各学校
の道徳教育推進教師を対象
として映像教材の活用方法
の説明や実践報告を行うな
どの研修をはじめ、様々な研
修を実施しているところです。

また、今年度からは、道
徳教育の研究指定校を昨年
度の15校から35校に増やし、
公開授業あるいは小・中・
高等学校が相互に授業参観
を実施するなど、より一層の

要望

中沢議員 文部科
学省においても指導
法は確立されておらず、今後
全国各地で実践されている
道徳教育の優れた指導法を
集め、それを共有すること
から始めようとしている。

本県においては、積極的
な授業公開や教師、生徒、
有識者を問わず、議論を活
発的に行うことにより、我
が国の道徳教育のリーディ
ングケースとなるよう誇り
をもって取り組んでいただ
きたい。

中沢議員 教科書採択に
ついてうかがう。教科書無
償措置法が改正されたこと
を受け、県教育委員会ほど
のように対応したのか。

教育長 県教育委員会
では、法改正の趣旨や留意事
項等について、平成26年4
月22日付けで各市町村教
育委員会へ通知するととも
に、市町村教育委員会担当
者等を対象とした会議にお
いて、周知を図ったところ
です。

中沢議員 採択地区の設
定単位が「市郡」から「市
町村」に改められたがどの
ように対応していくのか。

教育長 県教育委員会
では、例年、教科書採択地区
の構成について、各市町村
教育委員会に対して意向調
査を行っており、本年度も
秋頃に実施する予定です。